

すべてのリハビリ職種に届けたい研修です

高齢化や複合疾患の増加により、嚥下・構音障害、姿勢不良、ADL低下などが「**全身の状態**」と密接に関係するケースが増えています。

それぞれの専門職が、**身体機能の理解と介入の視点を共有**することで、**チームアプローチの質は大きく高まります**。

- ・**理学療法士**（PT）にとっては、徒手療法の再確認とともに、**頸椎・胸椎・腰椎の評価と治療**を通じて、**痛みの臨床推論を深めよう！！**
- ・**作業療法士**（OT）には、**脊柱機能とADL支援・呼吸・上肢機能のつながりを再整理！生活動作への介入精度を高められます！！**
- ・**言語聴覚士**（ST）には、**嚥下・構音障害と姿勢・筋緊張の関係性を身体全体の視点から捉えて、より根本的な支援を！！**

職種の枠を越えて「**身体を診る力**」を育てる場です

共通の知識を土台に、それぞれの**専門性が交差**することで、より深く、より協働的な臨床が生まれます！！

2025年11月30日（日）

時間

9:00～12:00 講義およびデモンストレーション

13:00～15:00 実技指導

会場

日本リハビリテーション専門学校 別館 TIMEPLAZA ISE

〒171-0033 東京都豊島区高田3-18-2（JR山手線「高田馬場駅」より徒歩5分）

講師：藤縄 理 先生（長岡西病院）

日本における徒手理学療法のパイオニア。初心者にもわかりやすく、全職種に開かれた内容です。

参加費

5,000円（会員・非会員とも）

参加申込方法

11月10日（月）までに事前登録をお願いします

Googleフォーム：<https://forms.gle/aWZo7jNux5bKZWm96>

